

令和6（2024）年度 栃木県浙江省友好交流員レポート（12月分）

栃木県浙江省友好交流員 牧野 想

1. イベントでのダンスパフォーマンス

12月20日、浙江大学主催の新年国際イベントに参加しました。このイベントは紫金港キャンパスで開催され、私の選択科目である「古典舞」の一環として、チベットダンスのパフォーマンスをしました。異なる文化のダンスを学び、留学生と発表する機会は、表現力や協調性を高めるだけでなく、中国の伝統文化に対する理解を深める貴重な体験となりました。そして、寒い中友人がステージを見に来てくれたことを嬉しく思います。趣味で写真を撮る大学院生の友人が素敵な写真を撮ってくれました。



2. 合同クリスマスパーティー

12月25日の文法クラスは3-6班との合同クリスマスパーティーでした。中国ではクリスマスが伝統的な行事ではないものの、若い世代の間で楽しまれています。上海にはクリスマスマーケットもあるようです。先生はケーキやクリスマスツリーも用意してくださり、ゲームやプレゼント交換を行い、笑顔あふれるひとときを過ごしました。プレゼント交換では、同級生から手帳とカラーペンのセットを受け取りました。帰国後も大切に使いたいです。



3. 休日のカフェ巡り

休日は杭州のカフェ巡りを楽しみました。静かな環境で中国語の勉強を進めたり、友人や地元の方との会話を楽しんだりする中で、新しい発見や出会いがありました。35mm カフェの 1 階には猫がいて、カフェを利用する人々に愛されています。とても大人しく人馴れもしているので、気付いたら向かいのソファ席でぐっすり眠っていることも（笑）ここはとても人気の作業スペースのようで、相席で利用することもあるのか、中国人の社会人の方とも知り合いになりました。飲み物だけでなく、ケーキやサンドイッチ等といった軽食メニューもあり、長居できるカフェの一つです。



35mm カフェ 大学から片道約 30 分（地下鉄）



42 元(約 840 円)の軽食

4. まとめ

師走の忙しさとともに、浙江大学での生活もますます充実したものとなりました。12 月は、文化交流や中国語の学び、そして休日の散策を満喫できました。来月は期末テスト終了後に、様々な場所を訪れたいと思います！